

<申請書（様式（甲））の記載例（許可申請書（協議書）各条共通）>

様式（甲）

許 可 申 請 書	
協 議 書	← 国等の場合
(文 書 番 号)	
令和 年 月 日	
三八地域県民局長 殿	
申請者：郵便番号	
住 所	
氏 名	
電話番号	
別紙のとおり河川法第25条の許可を申請します。	
別紙のとおり河川法第25条に関し、同法第95条の規定に基づき協議します。	

関連する根拠条文をすべて記載すること。

国等の場合（「協議」）

備 考

- 1 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

<法 25 条の記載例>

様式（乙の 3）

(河川の産出物の採取)		
1 河 川 の 名 称	○級河川 ○○川水系 ○○川	水系名及び河川名を明記すること。
2 採 取 の 目 的	販売のため	販売用、自家用等の目的を明記すること。
3 採取の場所及び採取 に係る土地の面積	自：○○郡○○町大字○○字○○○番地先 至：○○郡○○町大字○○字○○○番地先 土地の面積 ○○㎡	地番又は地先まで明記すること。
4 河川の算出物の種類 及び数量	砂 ○○m ³	面積計算は㎡を単位とし、原則として三斜法により小数点第 3 位まで求積計算し、合計面積は小数点以下第 3 位を切捨てて記載すること。
5 採 取 の 方 法	機械による採取 サンドポンプ船 ○台	砂、砂利、玉石、切込砂利及び土砂については「m ³ 」で、転石については「個」で、切石については「切」で、かやについては「束」で、竹木及び埋もれ木については「m ³ 」で数量を記入すること。
6 採 取 の 期 間	令和○年○月○日から○年○月○日まで	

備 考

- 土石の採取にあつては、次のとおりとすること。
 - 「河川産出物の種類及び数量」については、砂、砂利、玉石その他の土 石の種類ごとに、その数量を記載すること。
 - 「採取の方法」については、機械堀り又は手掘りの別を記載するとともに、機械堀りにあつては、その機械の種類、能力及び数並びに採取に係る掘削又は切土の深さを記載すること。
- 「採取の方法」については、採取した河川の産出物の搬出の方法及び経路を付記すること。
- 許可を受けた事項の変更の許可にあつては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。